

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

g

男子・女子 3回戦 ・準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 グリーンアリーナ神戸

Aコート

駿台甲府高等学校	28	16	—	21	45	県立氷見高等学校
		12	—	24		
			—			
			—			
			—			
		7mTC				

関東ブロック 1 位の駿台甲府は初優勝、北信越ブロック 1 位の氷見は 3 度目の優勝を狙った対戦。

ともに総合力で勝ち上がってきたチームであり、好ゲームが期待できる試合である。氷見が⑩番と

⑬番のシュートで先制をすると駿台も③番のシュートで応戦する。氷見は相手のミスに乗じて得点

していき、駿台も 4 連続得点でペースを掴み、中盤は一進一退の攻防が続く。駿台は②番や③番の

シュートで追いかけるも氷見は⑦番のロングシュートや⑩番のシュートなどで着実に加点していき

リードを広げる。氷見が 5 点差をつけて前半を終了する。

氷見は序盤にキーパーの好セーブで流れを掴み、エース⑬番のシュートなどで加点して差を広げて

いく。駿台は 8 点差をつけられた所で、たまたまタイムアウトをとる。氷見は⑬番の華麗なパスワー

クが冴え得点をさらに積み重ねていく。一方の駿台は相手DFをなかなか崩せず、シュートを打つが

決まらずにリズムを作ることができない。終始駿台を圧倒した氷見は最後まで得点を積み重ねていき、

17 点差をつけて圧勝する。氷見は 15 年ぶり 3 度目の優勝を飾る。

2018年 3月29日

記載者氏名 山名 政夫